常念通り

白板地区公民館
館報編集委員会
☎(35) 7740

白板地区文化祭

10月11日（土）白板地区文化祭が開催されました。来場者約500名でした。

公民館ではステージ発表、作品展示、福祉ひろばでは、ひろば事業活動展示や体験コーナー等の催しが開催されました。休憩時間には、松本蟻ケ崎高校茶道部のお点前の披露がありました。

また、ひろばと公民館の間を人力車で移動送迎をしました。

田川小学校　金管バンド

開　会　実行委員長挨拶

バトントワリング　北部バトンクラブ

合唱　リモーネとオリーブ

琴演奏　たんぽぽ

合唱　フラワーズ

松本蟻ケ崎高等学校　書道部
書道パフォーマンス

丸ノ内中学校　吹奏楽部 と 来館者

丸ノ内中学校　吹奏楽部

送迎　人力車

松本蟻ケ崎高校　茶道部
お点前の披露　いけばな

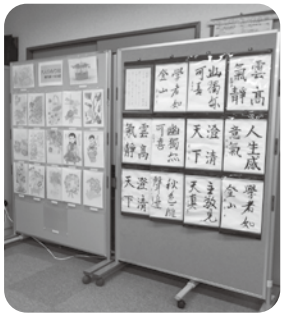
小菊盆栽菊

武術太極拳48　演舞

こどもミニ縁日

ひろば交流　バルーン

ひろば　交流


ひろば　展示

サツマイモ 収穫

9月28日（日）参加者はこども31人、大人43人でした。6月に350本の苗を植え、3回の草取りをして収穫になりました。

大・中で526本、小589本、特大104本で昨年より150本程多い1219本になり、やきいも大会が待ち遠しそうでした。

大きくてなかなか抜けない

一列になってイモほり

自治の鐘　丸ノ内中学校

43

10月2日・3日、丸ノ内中学校の生徒会最大行事である学芸発表会が開催されました。今年のテーマは「挑戦の軌跡未来（あす）への飛躍へ～羽をつないで大きな翼となろう～」です。この言葉の通り、私たち一人ひとりの姿が羽となり、みんなで大きな翼となった発表会になりました。

音楽会に向けた合唱では、朝の学活や帰りの学活の時間に、どこかの教室から歌声が聞こえてきて、学校中に歌声が響き渡っていました。その歌声に刺激を受けて、「私たちもやろう！」と練習に励むクラスもあり、学校全体が歌でつながっていくようでした。

体育祭の練習では、校庭で大縄やリレーの練習に取り組む姿が多く見られ、「ドンマイ！」「ナイス！」といった仲間を励ます声が飛び交っていました。そうした一つひとつの場面が、まさに「羽」となって積み重なっていったのだと思います。

私たち3年生にとっては最後の学芸発表会。合唱も体育祭も「楽しみたい」「優勝したい」という気持ちが強く、練習に真剣に取り組む姿がとても印象的でした。

1日目の音楽会では、各クラスが個性を生かした合唱を披露し、全校合唱では全員の思いが一つになって、体育館いっぱいに響き渡りました。

2日目の体育祭では、学年ごとの競技や応援合戦が行われ、その際に3学年が主体となって学年を超えて応援し合う姿に、自治の精神や自立、互いを尊重し合う姿が表れていたと思います。そして3年生の背中を見せることができ、引継ぎや2年生が3年生になるための準備としてもより良い機会になったのではないかと感じました。

学芸発表会を通して、全校生徒が目標に向かって努力し、当日にはその軌跡が集まって大きな翼となりました。この学芸発表会で高め合った友情や団結力をこれからの学校生活でも仲間と協力しながら、さらに成長していきたいです。

全校記念写真

9/29（月）　白骨噴湯丘（ふんとうきゅう）　見学

参加者20人で白骨の「特別天然記念物」噴湯丘を見学しました。

温泉水の湧き出し口のまわりに炭酸カルシウム（石灰華）が沈殿し、その沈殿が続くうちにしだいに高くなり、丘のようになった地形を噴湯丘と言うのだそうです。

噴湯丘について文化財課百瀬氏の解説

9/16（火）　フォッサマグナミュージアムで日本列島の歴史を学ぶ　町内公民館長会

白板地区町内公民館長会視察研修でフォッサマグナミュージアム（新潟県糸魚川市）を見学しました。

「フォッサマグナ」とは日本列島を東西に分ける巨大な溝です。大昔、大陸から分離した日本列島が、中央で二つに折れ、そこに海（溝）ができ、次第に海底火山の火山灰や溶岩、砂や泥が堆積して新しい地層となり、地殻変動で隆起したものが今の地形となっています。その深さは六千メートルに及ぶなど、正しい知識を得ることができました。

また、ヒスイの原石や世界中の鉱物なども見学し、特にヒスイにはお馴染みの緑色の他に白や紫、青、黒など様々な色があることを知りました。

10/28（火）　市民学芸員に聞く　蔦重界隈のはなし

参加者11名　蔦重界隈のはなし
市民学芸員の方々を講師に蔦重の時代の本のこと、狂歌の町松本について学習会が開催されました

10/3（金）　岩松院＆北斎館　見学

八方睨み鳳凰図の大きさは畳21枚分で、塗り替えは約180年間の間一度も行っていないことを学びました

10/12（日）　松本市市民スポーツ大会　白板地区 総合 15位

準優勝　ソフトバレーフリーの部

準優勝　賞状の授与式

決勝リーグ５試合を戦い抜く